

岐阜工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	建築学基礎演習Ⅱ	
科目基礎情報							
科目番号	0078		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 2		
開設学科	建築学科		対象学年		4		
開設期	通年		週時間数		2		
教科書/教材	特に教科書はなく、補助教材・適宜プリント等の資料を使用する。						
担当教員	櫻木 耕史						
到達目標							
1 計画・設計分野の理解が深まる 2 構造分野の理解が深まる 3 環境分野の理解が深まる							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
1 計画・設計分野の理解が深まる		設計・計画分野において、成果物が十分に完成している。		設計・計画分野において、成果物が概ね完成している。		設計・計画分野において、成果物が完成していない。	
2 構造分野の理解が深まる		構造分野において、課題が十分に完成している。		構造分野において、課題が概ね完成している		構造分野において、課題が完成していない。	
3 環境分野の理解が深まる		環境分野において、課題が十分に完成している。		環境分野において、課題が概ね完成している。		環境分野において、課題が完成していない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	建築学に対する留学生の理解を深める効果をもつ。建築学基礎演習Ⅰから継続して、建築の3つの分野である、構造・環境・計画(設計製図を含む)の授業内容に関する補助教材を用意し、説明とその演習により学修の深度を深める。						
授業の進め方・方法	同級生と一緒に受講している講義と平行してこの科目の講義/ 演習は進めていく。 英語導入計画: Technical terms						
注意点	課題・演習等の成果で評価する。担当教員の指示を受け、計画的に進めること。 学習・教育目標: (D-2) 100% E10%						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	前期の授業進め方の説明と検討(櫻木)			授業進め方について理解する	
		2週	建築計画に関する演習-1(櫻木)			建築計画について理解を深める	
		3週	設計製図に関する演習-1(櫻木)			設計製図について理解を深める	
		4週	地域都市計画に関する演習-1(鶴田)			地域都市計画について理解を深める	
		5週	建築計画に関する演習-2(櫻木)			建築計画について理解を深める	
		6週	設計製図に関する演習-2(櫻木)			デジタルデザインについて理解を深める	
		7週	設計製図に関する演習-3(櫻木)			設計製図について理解を深める	
		8週	インテリア設計に関する演習-1(櫻木)			インテリア設計について理解を深める	
	2ndQ	9週	構造力学に関する演習-1(犬飼) (ALのレベルC)			構造力学について理解を深める	
		10週	鉄骨構造に関する演習-1(柴田) (ALのレベルC)			鉄骨構造について理解を深める	
		11週	RC構造に関する演習-1(山本 (翔))			RC構造について理解を深める	
		12週	技術者倫理に関する演習-2(櫻木)			技術者倫理について理解を深める	
		13週	環境工学に関する演習-1(石川)			環境工学について理解を深める	
		14週	建築設備に関する演習-1(青木)			建築設備について理解を深める	
		15週	地域都市計画に関する演習-2(鶴田)			地域都市計画について理解を深める	
		16週					
後期	3rdQ	1週	後期の授業進め方の説明と検討(櫻木)			授業進め方について理解する	
		2週	情報処理に関する演習-1(柴田) (ALのレベルC)			情報処理について理解を深める	
		3週	環境工学に関する演習-1(青木)			環境工学について理解を深める	
		4週	設計製図に関する演習-1(鶴田)			設計製図について理解を深める	
		5週	建築材料に関する演習-1(犬飼)			建築材料について理解を深める	
		6週	建築設備に関する演習-1(石川)			建築設備について理解を深める	
		7週	建築計画に関する演習-1(櫻木)			建築計画について理解を深める	
		8週	構造力学に関する演習-1(柴田) (ALのレベルC)			構造力学について理解を深める	
	4thQ	9週	設計製図に関する演習-2(今田)			設計製図について理解を深める	
		10週	情報処理に関する演習-2(柴田) (ALのレベルC)			情報処理について理解を深める	
		11週	鉄骨構造に関する演習-1(柴田) (ALのレベルC)			鉄骨構造について理解を深める	
		12週	RC構造に関する演習-1(山本 (翔))			RC構造について理解を深める	
		13週	建築計画に関する演習-2(櫻木)			建築計画について理解を深める	
		14週	構造力学に関する演習-2(柴田) (ALのレベルC)			構造力学について理解を深める	
		15週	建築史に関する演習 (櫻木)			日本建築史について理解を深める	
		16週					

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	レポートなど	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	50	50
専門的能力	0	0	0	0	0	50	50
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0